『音楽表現学』投稿チェックシート

投稿原稿に照合の上、該当する□に✓を入れ、署名をしてください。

□ 投稿者および共同執筆者は、日本音楽表現学会の会員であり、本年度の年会費を納入済みである。
□ 使用言語は日本語または英語である。
□ 原稿の種別は、投稿規程に則している。
□ 本年度の投稿は、共同執筆を含め 1 本のみである。
□ 共同研究者は投稿原稿の内容を承知し、投稿に同意している。
□ 原稿の内容はオリジナルな（自身の研究および先行研究に照らして独自性を有する）ものである。
□ 原稿の内容は未公刊、すなわち著書、学会誌、大学紀要などに掲載されていないものである。
□ 多重投稿の禁止を理解している。
□ 原稿の内容について、文章や譜例、図版等の無断引用はしていない。
□ 原稿の形式は、A4 版縦置き、横書きとし、日本語の場合は所定のテンプレートに則している。
英文の場合は 1 ページあたり概ね 900 語を目安としている。
□ 原稿の分量は投稿規程（原著論文、評論論文 :20 ページ以内［図表等を含む］、研究報告 :10 ページ以内［図表等を含む］）に則している。
□ 原稿のフッター部分に頁を記載している。
□ 原著論文、評論論文、研究報告の冒頭には、タイトルおよび 400 字以内の要旨と 3~5 個のキーワードを記入している。
□ 英文での投稿についてはタイトルの下に英文要旨 (200 語程度) と 3~5 個のキーワードを記入している。また、原稿の末尾には日本語要旨 (400 字以内) を記している。
□ 英文での投稿については、事前に当該分野研究者のネイティヴチェックを受けている。
□ 図および表にはすべて番号とタイトルがついている。
□ 注および引用文献は、論文の最後に一括して記している。
□ 書誌情報には、著者、(論文名)、書名、出版社、出版年、引用ページを含めている。
□ 写真を使用している場合、撮影者や肖像権を持つ人から投稿・公刊の承諾を得ており、かつ、承諾を得た旨を明記している。
□ 楽譜・図表・図版その他の著作権、版権に配慮している。
□ 楽譜の全曲引用または自身の新作の全曲掲載はしていない。
□ 調査・観察対象者や被験者、あるいは研究協力者等の氏名の表記が必要な場合、承諾を得てプライバシー保護の配慮をしている。
□ オンライン文献などインターネット上の情報の使用にあたっては、著作権、プライバシーの保護に配慮し、出典と閲覧日を明記している。
□ 文献からの文言引用は、原文通りであり、その出典を明示している。
□ 譜例・図版・写真等を他の文献資料からの引用や転載に際して派生する著作権者の使用許諾や使用料については、冊子体だけでなく電子公開も前提として許諾手続を行っている。
□ 上記の他、原稿の内容は、著作権の帰属に関する問題に触れていない。
□ 所定の投稿申込書に必要事項を記入している。
□ 提出においては、以下のものすべてを同封して郵送する。
1. 投稿申込書
2. 原稿のコピー 3 部
3. 投稿チェックシート (本紙)
□ 上記提出物とは別に、原稿と投稿申込書とチェックシートをメールに添付して日本音楽表現学会事務局宛に送付する。
□ 著者に帰属する著作権のうち複製権および送信可能化権を含む公衆送信権を、国立研究開発法人科学技術振興機構への再許諾権付で許諾する。

年　月　日

氏名 (自署)